

# 高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の

し て い ぶ ん か ざ い けん そ う ぶ つ

指定文化財(建造物)

ばいそうほんかんほかよんとう

## 梅荘本館ほか四棟

新高総早  
見梁社島  
市市市町

倉敷市

矢井浅里笠  
掛原口庄岡  
町市市町市



ばしよ

場所

くらしき しこじまかよう

・倉敷市児島通生



じだい

時代

めいじ じだい

・明治時代



し て い ね ん が っ ぴ

指定年月日

へいせい

・平成27(2015)年

3月26日



しよゆう

所有

こじん

・個人



けんがく

見学

けんがく

見学可



### この建造物について

ばいそう えんでんおう のざきぶざえもん ぶきちろう にちろせんそう  
梅荘は、塩田王として有名な野崎武左衛門の孫である武吉郎が、日露戦争に勝った記念に建  
てた別荘です。当初は野崎家の海水浴用の休憩所として計画されました。本館を中心に北側に  
別館、西側に離れ、東側に女中部屋及び台所、北東側に蔵が配置されています。別館は明治初期  
頃の建物を移築したものと伝えられていますが、その他は明治40(1907)年にできたと考えら  
れます。

よ せんちゃ ぶんじんが か ちくていか くがしょうねん かんたく  
京都から大工を呼び、煎茶に通じた文人画家であり築庭家であった久我小年が監督し2年余  
りをかけて完成したといわれています。庭に梅の木が多くあったことから「梅荘」と呼ばれまし  
た。現在は所有者が変わり、本館は飲食店として利用されています。